



写真は3月定例市議会

長谷川市長の施政方針

住民福祉の向上と

道路行政を強力に進める

昭和40年度

三月の定例市議会は、十二日にひらかれ市長の施政方針と、昭和四十年年度予算案など△△三十四議案を審議して二十七日閉会されました。△△私たちが焼津市は、日に日にめざましい発展を続けております。ことしも新しい年度△△をむかえて、一年の予算が組み、市長の新しい方針のもとに市政が行なわれます。△△以下その内容のあらましをお知らせいたします。

施政方針のあらまし

わが国経済が、いわゆる「ひずみ」是正を行って、国民経済全体の効率が一層高めてゆくことが急務になっている。現況において、地方自治当面の課題は、経済力と調和のとれた住民福祉の向上を期することであり、このことこそ本年の重要な目標を示して来た市の収入も、昨年後半期からの景気下向で伸びが鈍り始めました。このことは特に昭和四十年年度の予算編成を通じて痛感されたことでもあります。

歳入では特に四十年年度の経済見通し、或いは市税の本文方式移行などを考慮して慎重な積算を行ないました。一方歳出では給与関係費を始めとする一般管理費が、大きな比重を占め、その動向如何では財政運営が硬直化する

恐れもあるため、不急の事業は極力削減するとともに、新規事業は特に重点的な予算配分を行ないました。その結果予算規模は八億一千九百三十一万一千円前年度にくらべ五千万円の増に止まりました。

都市計画事業の推進

駅前広場に通ずる「焼津北大宮線」の早期完成は、広場を造成し、駅前移転並びに貨物ホームの拡張に欠くことのできないものであり、一日も早く実現に努力する所存です。東名高速道路「焼津インターチェンジ」の乗合道路の早期完成を念願しつつ本市産業経済の進展に努力する所存であります。

道路整備の拡充

東名高速自動車道を最大限に利用し得る有機的道路網を構築して、いっせいで市道に整備する計画は、過去五年間で防犯処理計画は、過去五年間で二万五千メートル、直営舗装あるいは半舗装とあわせて、重要市道の大半を整備し、初期の目的を達成しつつあります。引き続きその計画の着実な推進を図り、砂利道の体質改善を行ない、一方すでに処理した路線の補修も進め、その老朽現象を防止します。また国道の改良と小川漁港の修築進行に併し、これを直結する道路の整備は、緊急を要しますので、公共事業を導入し早期完成をきずくことといたしました。

義務教育の施設整備

戦後漸増傾向にあった小学校児童数は、昭和三十年四年度に最高に達し、その後は漸次減少しつつありますが、小川地区は社会的条件によって逆増加の傾向にあるため、九教室の増築計画をたて目下国庫補助を交渉中であり、その見通しがついた年度後半において着手したい所存であります。また児童の体力向上、及びスポーツの進歩を図るため西小学校のプール建設、及び豊田、大宮小中学校の給食施設の建設計画をいたしておきます。或いは児童の体位に適合させるため、腰掛の改良三ヶ年計画の実施、さらに焼津中学校へ特設学校を一学級増設するなど義務教育の環境整備拡充に一層の努力を傾ける所存であります。

生活環境施設の整備

本市のゴミ焼却場は昭和二十七年に処理能力十五トンの焼却炉を建設し、次に昭和三十一年に七・五トンを増設してその処理に当ってまいりました。しかしながら最近の高度経済成長に伴って市民の生活水準が向上し、消費に結びつくゴミの排水量は急激に増加しております。現在の焼却炉は、老朽かつ性能も悪いため、全面的な改築を計画し、これに関連して焼却場周辺の環境整備をきし、清掃事業の円滑化を図ってまいる考えであります。その財源については、借債を仰ぐ予定であり、これに伴う一般財源を留保しておりますので、年度後半に予算計上する所存であります。

近大都市は広域行政から

現代の地方自治の新しい姿は、広域行政の要請に基づく市町村の合併であります。合併が要請されるのは、経済的

には地域開発を進めるためであり、行政的には公共施設の広域的な整備拡充にあり、また「市民センター」を建設することが新焼津市にとって最も必要なことと考えます。市民のみならずの忍耐と議会の協力によって赤字解消の見通しがつきましたことは、感謝にたえません。これを契機として、新生青年都市焼津の拠点として「市民センター」を二九年継続事業として建設したいと考えております。昭和三十九年度最終補正予算で「市民センター基金」を計上したのもそのためであり、この建設資金は、大部分を起債に仰ぎ、三割程度を自己資金でまかなうという構想で実現可能と判断したものであります。

職員の欠員補充はしない

職員の欠員については、これを補充しない方針であり、相次ぐ給与改定は、財政の強い圧迫となつて、昨年来職員の欠員は、事務の効率化、効率化、あるいは課内の配置転換などで補い、新規採用は原則として行ない、旨を決定し、人件費の増を抑制してまいりました。新年度もこの方針に従う一方、職員の福利厚生には可能な限り配慮して行きたいと考えております。

市民会館の建設

最後に市民センター建設の構想について申し上げます。明るく住みよい郷土づくりは、人間相互の関係を基盤に市政と各種団体との緊密な結びつきによって進められれば

そのほか

- ① 継続事業としての漁港修築事業並びに海岸保全事業の着実な推進
- ② 中小企業並びに農業の近代化への促進
- ③ 企業誘致の積極的な推進
- ④ 公務員秩序の確立と明るい職場環境の確立
- ⑤ 能率償還による自主性の確保などに万全の努力を傾注するとともに八万市民の希望にこたえる所存であります。以上が三月定例市議会初日に行なわれました市長の施政方針の概要であります。

市役所の執務時間

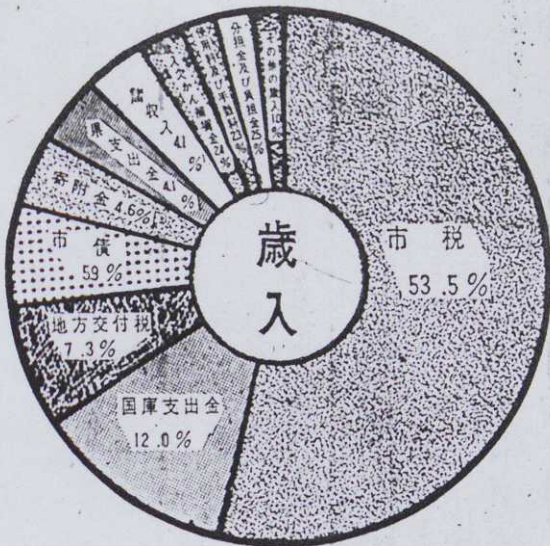
市役所の執務時間が4月1日から次のように変りました
午前8時から
午後4時45分まで



昭和四十年年度予算きまる

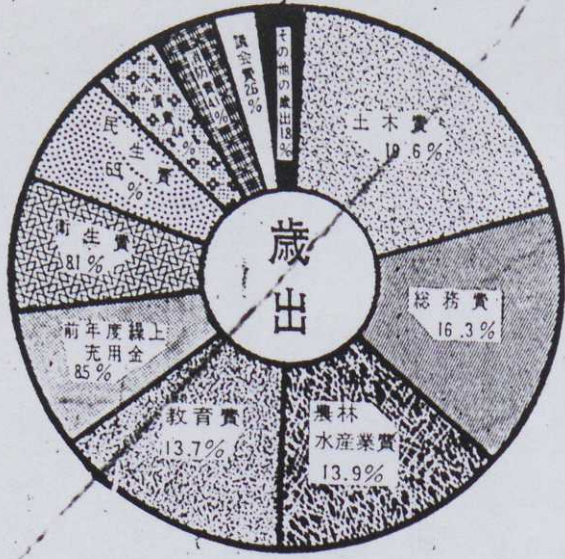
一世帯当り五万九百円

一人当り一千五十七円



昭和40年度
予 算

一般会計
819311千円



土木費

土木費 一億四千四百一十千円
このうち、一般土木事業費は、都市計画事業費が計上されています。一般土木事業費は、継続事業に重点をおき、防衛舗装に三百余万円、直営舗装に八十余万円、或いは道路新設改良に三百三十余万円、道路維持補修費に三百四十余万円、または老朽橋の修繕に九十万円などがおもなものです。

歳入
三月定例市議会において昭和四十年年度の予算が決まりました。一般会計においては総額八億一千九百三十一万一千七百三十七円と見込まれます。一人当りにいたします。一人当り一千五十七円と見込まれます。次に予算のあらましについてお知らせいたします。

歳入の
あらまし

歳入のうち「市税」が総額四億四千九百四十四千円と見込まれ、前年度に比べて五・五%増加しています。とくに本年は、市民の課税方式を国の施策に応じて本文方式に統一し、市民のみなさんの負担の軽減に努力しました。その他「歳入」は「地方交付税」が六千九百六十六万二千九百円、「競輪収入」が一千八百九十九万九千九百九十九円、また特定財源として、国庫から支出される「国庫支出金」が九千八百八十九万九千九百九十九円、「寄附金」三千三百九十九万九千九百九十九円、或いは駅前広場の造成、国民健康保険などの「分担金及び負担金」二千九百九十九万九千九百九十九円などのおもなものです。

総務費

衛生費

教育費

民生費

農林水産業費

特別会計

会計名	本年度	前年度	増減	対前年度比
し尿処理事業	34,364	28,225	6,139	21.7
宅地造成事業	58,086	33,502	24,584	73.4
国民健康保険事業	132,899	108,610	24,289	22.4
計	225,349	170,337	55,012	32.3

(公営企業会計)

水道事業会計

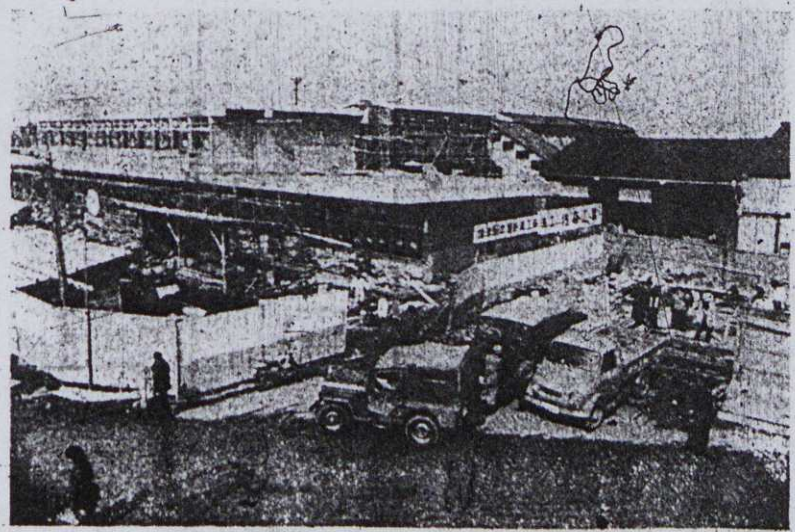
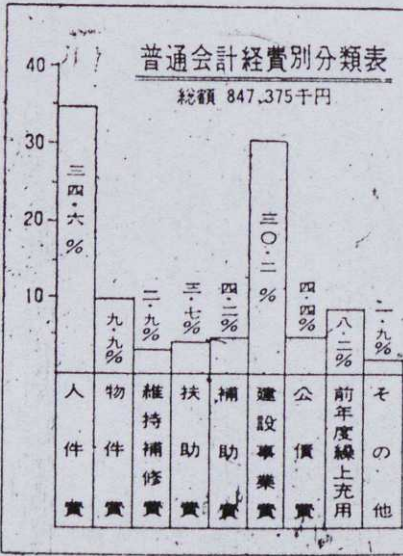
区分	本年度	前年度	増減
収益的			
収入	97,817	81,332	16,485
支出	93,670	77,824	15,846
資本的			
収入	800	40,000	△39,200
支出	28,801	57,899	△29,098

(公営企業会計)

病院事業会計

区分	本年度	前年度	増減
収益的			
収入	194,131	170,653	23,478
支出	194,131	174,638	19,493
資本的			
収入	3,372	3,162	210
支出	7,787	5,162	2,625

歳入のうち「市税」が総額四億四千九百四十四千円と見込まれ、前年度に比べて五・五%増加しています。とくに本年は、市民の課税方式を国の施策に応じて本文方式に統一し、市民のみなさんの負担の軽減に努力しました。その他「歳入」は「地方交付税」が六千九百六十六万二千九百円、「競輪収入」が一千八百九十九万九千九百九十九円、また特定財源として、国庫から支出される「国庫支出金」が九千八百八十九万九千九百九十九円、「寄附金」三千三百九十九万九千九百九十九円、或いは駅前広場の造成、国民健康保険などの「分担金及び負担金」二千九百九十九万九千九百九十九円などのおもなものです。



写真は本屋新築工事

大崩二級国道四三月十日まで片側通行五日一日から全面通行

人口動態		男	女
出生	134	72	62
死亡	42	25	17
結婚	60	6	54
離婚	6	5	1
人口	77,506	38,084	39,422
世帯数	16,087		

(注) 普通会計とは一般及びし尿処理会計の統計による。

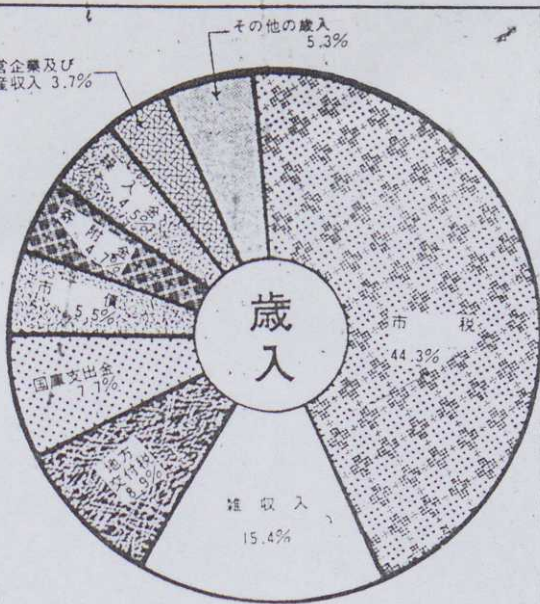


一般会計

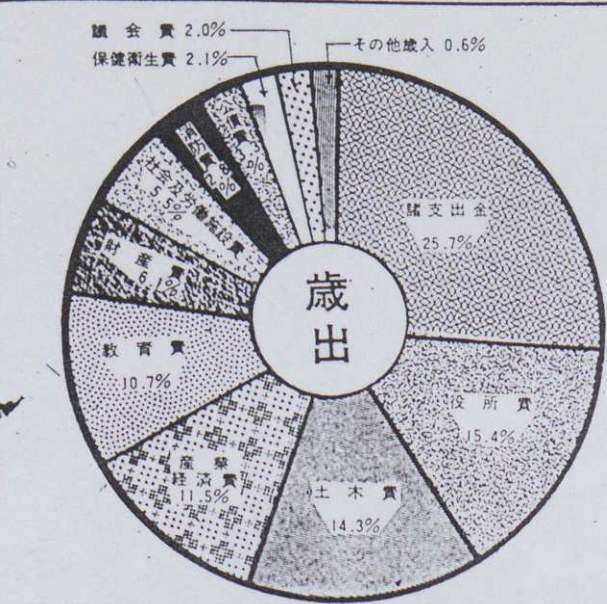
昭和三十八年度決算の状況

八億一千三百三十一万円

十二月定例市議会は、去る十二月十五日開会されました。この……



歳入のあらまし
本年度の歳入決算額は、前年度に比較して一億五千六百八十七万七千円の増である。



歳出のあらまし
歳出のうち四一、一%をしめる投資的経費にあっては、職前整備に重点をおきまし

焼津市収納代理金融機関の指定
次金融機関が新たに焼津市収納代理金融機関として指定されました。

教育費・土木費など
総額三千三百万円
補正予算
十二月十九日一般会計補正予算が議決されました。

Table of昭和39年度一般会計補正予算 (昭和39年度一般会計補正予算) with columns for income (歳入) and expenditure (歳出) items and amounts.

Table of昭和39年度上半期予算の状況 (昭和39年度上半期予算の状況) showing budget status from April to September, including income and expenditure breakdowns.

ゴミ収集計画表 (S.40.4 日下旬以後平常時)

Table with columns for days of the week (日, 月, 火, 水, 木, 金, 土) and collection methods (定時(容器)収集方式, 直取収集方式). It details collection routes and schedules for various districts.

結核予防法の規定に基づいて、昭和39年度行われた一般住民検診(ツベルクリン、レントゲン)の優良受診区を次のとおり表彰(感謝状、記念品贈呈)しました。

- 第1位 第19区(大覚寺) 受診率96.40%
第2位 第25区(策牛、四方、方の上) 94.19%
第3位 第33区(三石、門前田、大住) 93.76%
※なお、昭和38年度、優良表彰区は第1位34区(94%)、第2位19区(旧20区89%)でした。

昭和39年度 住民検診各区実施成績表 (上位15位まで)

Table showing performance metrics for 15 districts, including population, number of households, and detection rates for tuberculosis.

「あきすねらい」と「性犯罪」の防止について
最近の犯罪の傾向をめぐって「あきすねらい」と「性犯罪」とが非常に増加していることです。

- △外科 第一日曜日(四日) 岩崎病院
△内科小児科 岩崎病院
△産婦人科 岩崎病院
△眼科 岩崎病院

ハエやカのぼくめつ

害虫駆除はいまのうち

最近では、気候が温暖のため、暖房器具の普及などのおかげで、冬期でもハエやカやゴキブリが活動しており、これからの衛生害虫は、こ

お知らせ

市立焼燐図書館は四月一日から市民体育館三階で開館しました。

閉鎖病棟四月一日再開

長らく市民のみならずに迷惑をかけた市立病院の閉鎖病棟も、その後看護婦の補充に努めた結果、四月一日か

各常任委員長改選される

各常任委員長改選される
委員長 片岡隆一
副委員長 鈴木一郎

住宅にお困りの方に

資金を貸します

昭和四十年年度の第一回個人住宅建設資金の申し込みが、次の要領で行なわれます。

保険料の掛金と

支給される年金について

自分の家の内外を調べて見て下さい。害虫や卵が潜んでいそうな不潔な場所はありませんか。
○室内の「ハエ」や「カ」の駆除には「ハエ」や「カ」の駆除剤が効果的である。

「あきすねらい」と

「性犯罪」の防止について

最近の犯罪の傾向をめぐって「あきすねらい」と「性犯罪」とが非常に増加していることです。市民のみならずの方々の安全をお守りすることは、前記金を多く起こさせることには、お気をつけになり、次の点に注意して下さることを願います。

「あきすねらい」と

「性犯罪」の防止について

「あきすねらい」と「性犯罪」の防止について
「あきすねらい」と「性犯罪」の防止について
「あきすねらい」と「性犯罪」の防止について

日曜在宅医

- △外科 第一日曜日(四日) 岩崎病院
△内科小児科 岩崎病院
△産婦人科 岩崎病院